

インフラ/PACと ブラジル高速鉄道 プロジェクト

2009年10月19日

ブラジル三井物産株式会社

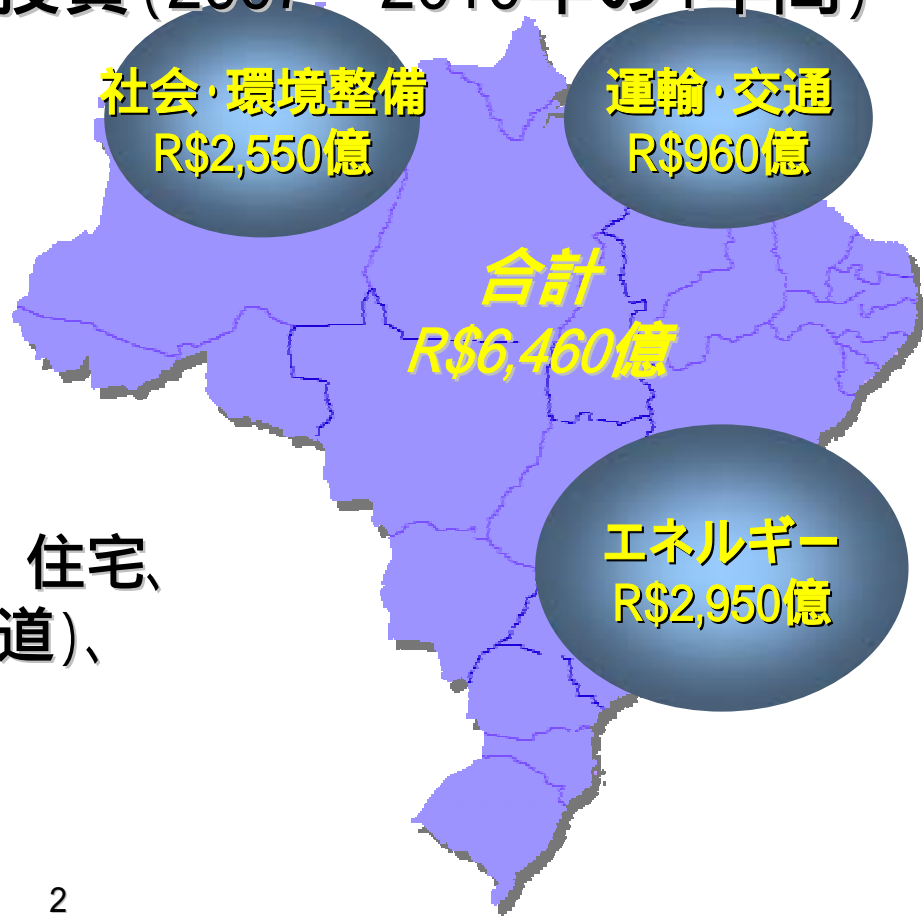
国家経済成長加速化計画(PAC)概要

■ 目的: 雇用拡大・GDP増加・生活水準向上

■ 総額R\$6,460億のインフラ投資(2007~2010年の4年間)

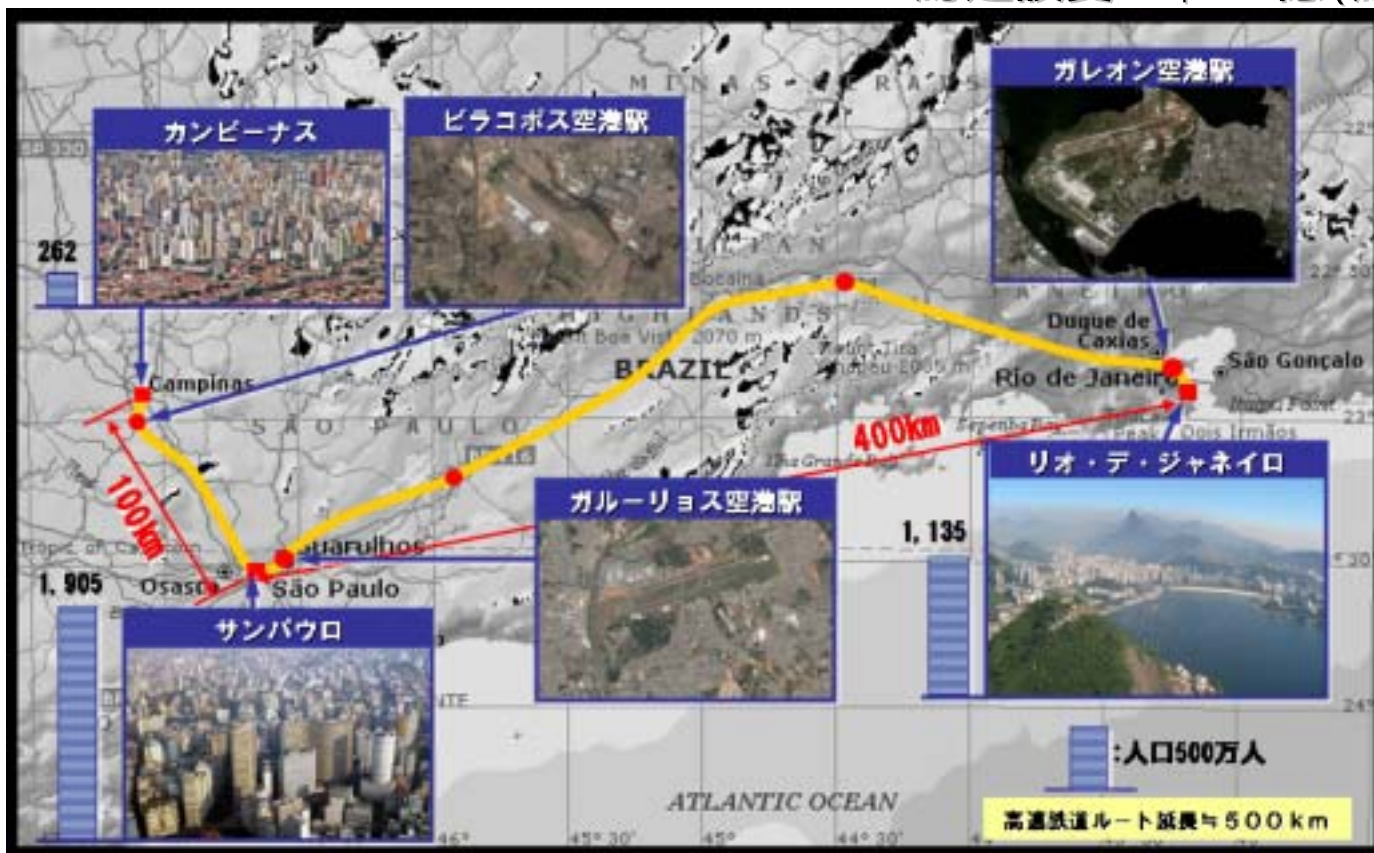
■ 以下重点3分野が対象:

- 運輸・交通(道路、鉄道、港湾、空港、等)
- エネルギー(電力、石油、ガス、リサイクル燃料等)
- 社会・環境整備(衛生施設、住宅、市内交通(地下鉄、近郊鉄道)、電気設備等)



ブラジル高速鉄道プロジェクト 案件概要

- ルート: リオ ~ サンパウロ ~ キンピーナス
- 距離: 約510km (8 ~ 11駅予定)
- 需要予測: 2015年34百万 / 2024年46百万
- 所要時間: 2時間以下
- 運行最高速度: 250 ~ 300km/h
- 総建設費: R\$346億 (約1.73兆円)



ブラジル高速鉄道プロジェクト 公開情報

スケジュール

2007年11月13日	大統領令6256号発布
2008年5月9日	暫定措置427号発布
2009年7月23日	需要予測と運営収入予測調査、ルート調査、運行と技術に関する調査、初期投資費用調査などの情報公開
9月3日	財務経済調査・モデリングに関する報告書 公開
10月末	入札図書公開
2010年第一四半期	入札締め切り
6月末	事業権契約締結
2015年	完工

事業モデル

入札モデル	ピュアコンセッション
コンセッション期間	40年

ブラジル高速鉄道プロジェクト

資金計画・リスク分担等

資金計画

総建設費	資金の源泉		
R\$346億	デッド (70%: R\$242億)	BNDES 融資 (60.3%)	R\$209億
		輸出信用機構融資 (9.7%)	R\$33億
	エクイティ (30%: R\$104億)	ブラジル政府 (9.8%)	R\$34億
		民間 (20.2%)	R\$70億

リスクシェアリング

項目	リスクの所在
土地収用	ブラジル政府
環境認可	コンセッショナリー
地質リスク	コンセッショナリー
工事完工	コンセッショナリー
乗客需要	コンセッショナリー
為替リスク	コンセッショナリー
インフレリスク	ブラジル政府(インフレ調整スキームの導入)